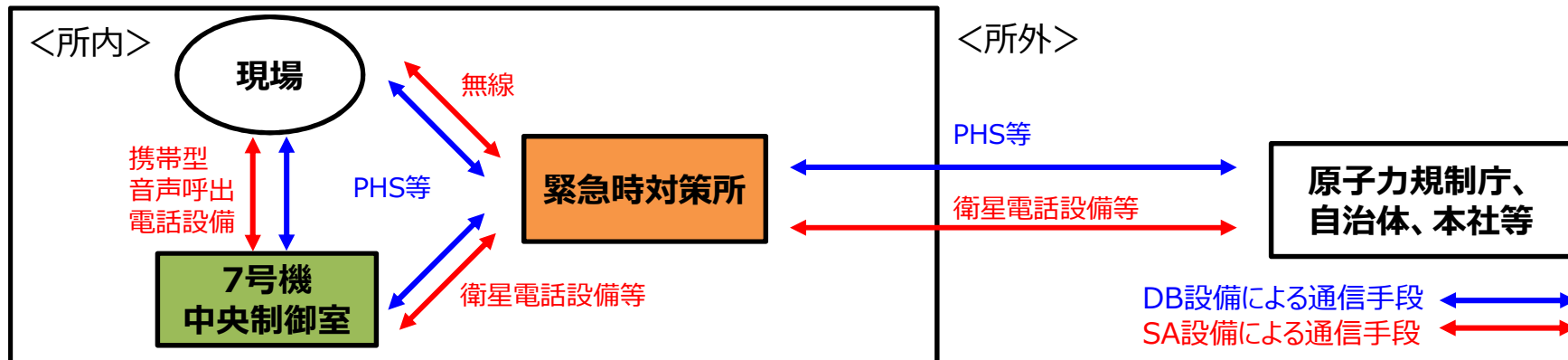


1. 柏崎刈羽原子力発電所における通信手段について

- 緊急時対策所や7号機中央制御室は所内外への通信手段として、従来よりPHS等（DB設備※）を設置
- DB設備の不具合に備えて、新規制基準を踏まえ衛星電話設備等(SA設備※)を設置
- SA設備は、保安規定にて要求台数を定めており、故障等により要求を満たさなくなった場合にLCO逸脱となる

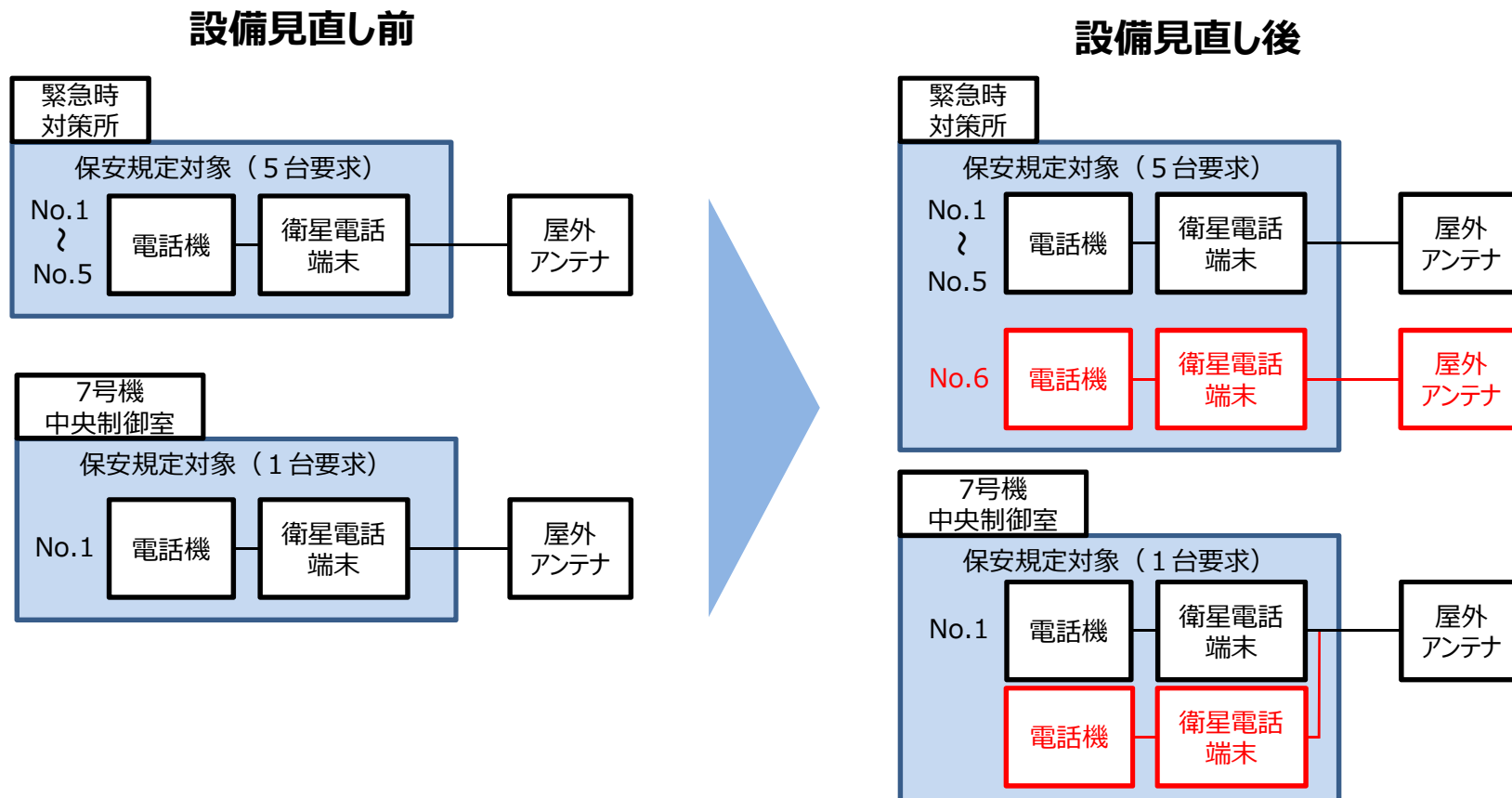
※DB設備（設計基準事故対処設備）：新規制基準以前より設置されている既存の設備
SA設備（重大事故等対処設備）：新規制基準を踏まえて既存設備に加えて多様性を確保した設備



設置場所	設備分類	通信連絡設備（例）
緊急時対策所	DB	PHS、固定電話機、FAX、送受信器（ページング設備）、衛星電話設備（社内向）、専用電話設備（ホットライン）等
	SA	衛星電話設備（常設、可搬）、無線連絡設備（常設、可搬）、携帯型音声呼出電話設備、IP-電話機、IP-FAX（有線系、衛星系）等
7号機中央制御室	DB	PHS、固定電話機、FAX、送受信器（ページング設備）
	SA	衛星電話設備（常設、可搬）、無線連絡設備（常設、可搬）、携帯型音声呼出電話設備

2. 現時点での対策

- これまでの不具合を踏まえ、緊急時対策所は1セット増設（電話機～アンテナ）。7号機中央制御室は電話機および衛星電話端末を1台追設し、アンテナ工事についても検討中
- 現在、通信連絡設備以外のSA設備についてもLCO逸脱リスクを洗い出し、設備に応じた対応策を検討中



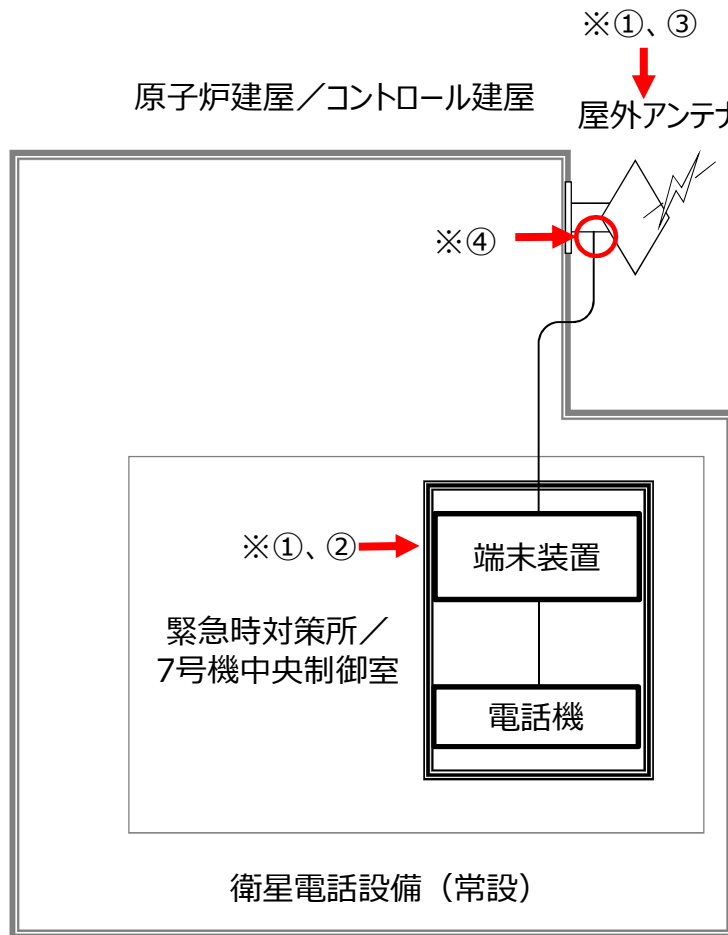
3. 不具合の調査状況について

- 不具合は、衛星電話端末やアンテナ等それぞれ異なる機器で発生しており、原因調査中
【現時点の調査状況】
- ・①の事案はアンテナの電子部品に不具合があることをメーカーで確認
 - ・④の事案はメーカーの手順に基づき施工しているが、コネクタ接続部に汚れを確認
なお、緊急時対策所にある、屋外で同様の施工をしている、予備を含む9箇所のコネクタ接続部には同様の汚れは無し
- 調査結果が分かり次第、原子力規制庁に説明するとともに、必要な対策を講じる

	発生日	設置場所	不具合機器	原因・調査状況
①	2024/11/21	緊急時対策所	衛星電話端末No.1 屋外アンテナNo.1	アンテナNo.1の電子部品に不具合 (メーカーにて調査継続中)
②	2025/1/14		衛星電話端末No.2	メーカーにて調査中
③	2025/1/27		屋外アンテナNo.5	
④	2025/1/31	7号機中央制御室	コネクタ	コネクタは当社研究所にて調査中 ※アンテナも念のため交換し メーカーにて調査中

(参考) 設備概要図と不具合発生箇所

設備概要図と不具合発生箇所



※ 3スライドの一覧①～④に該当

<④ : コネクタの状況について>

施工イメージ



自己融着テープおよびビニルテープ巻き

分解



端末側コネクタ



アンテナ側コネクタ

汚れの状況



屋外アンテナ
コネクタ接続部



コネクタ接続部の汚れ



接続部拡大